

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課
 リコール対策室
 TEL:03-5253-8111 内線 42353
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成18年11月17日

リコール届出番号	外1361	リコール開始日	平成18年11月17日
届出者の氏名又は名称	新キャタピラー三菱株式会社 代表取締役 広瀬 正典	製作国:フランス 製作者名:Caterpillar Inc 問合せ先:明石カヌー部 TEL:078(943)2125	
不具合部位(部品名)	燃料装置(燃料配管)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①燃料配管の回路が不適切なため、散油配管の逆止弁の経年劣化及びゴミ噛み等によりシール性能が低下し、散油配管中にエアを吸い込んだ場合、共用配管である原動機の燃料配管にエアが混入し、最悪の場合、原動機が停止し再始動できなくなるおそれがある。 ②原動機から燃料タンクへの戻り配管のエルボ部のクランプ締め付け力が不足しているため、エルボに挿入されたホースの締め付けが緩いものがある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、走行時等の振動によりエルボからホースが外れ、燃料が洩れるおそれがある。		
改善措置の内容	①全車両、散油タンクを追加装着し、原動機燃料配管と散油配管を個別回路にする。 ②全車両、エルボを外径アップした対策品に交換し、クランプを規定値で締め付ける。		
不具合件数	① 17件 ② 1件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者:ダイレクトメール若しくは電話で通知する。 ・自動車分解整備業者:使用者を全て把握しているため、周知させるための措置はとらない。 ・改善処置済み車両には、運転操作ボックス右側面下部にNo. 外1361のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
キャタピラー	5PZ	CB-335D	5PZ00272~5PZ00588 平成11年04月14日~平成15年10月24日	166台	①
	D3J	CB-335D	D3J00100~D3J00105 平成15年10月24日~平成15年12月23日	2台	①
	C4J	CB-334E	C4J00100~C4J00109 平成16年12月25日~平成17年04月25日	7台	②
	C5J	CB-335E	C5J00103~C5J00144 平成16年12月25日~平成17年11月23日	30台	①②
			C5J00145~C5J00156 平成16年12月25日~平成17年11月23日	10台	①
(計4型式)	(計3車種)	(製作期間全体の範囲) 平成11年04月14日~平成17年11月23日	(計215台)	① 206台 ② 37台	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。